機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0370075	7.2 滞納者情報管理	滞納情報照会	滞納者管理画面で、重要情報が、画面表示の色を変更するなどして強調表示できること。 ＜重要情報＞ ・処理注意者 ・処理注意情報 ・処分の有無 ・直近の時効 ・不納欠損 ・死亡者 ・生活保護 等	実装必須機能	・滞納者管理画面は、滞納者のトップ画面を指す		令和8年4月1日
0370076	7.2 滞納者情報管理	滞納情報照会	納付義務者情報、調定情報、収納情報、滞納処分情報、及び分割納付誓約情報等を滞納者管理画面で確認できること。また、滞納処分費を管理できること。	実装必須機能	・滞納者管理画面は、1画面にすべてを収めるのが難しい場合もあるため、複数ページや複数タブにわたって表示することも可とする		令和8年4月1日
0370078	7.2 滞納者情報管理	滞納整理票の出力	滞納整理票が出力できること。 また、交渉経過の一覧、未納明細書、関連者の一覧、処分履歴の一覧、直近の収納履歴も同時に出力できること。	実装必須機能	・滞納整理票は、滞納者の基本情報（氏名、住所等）を1枚の帳票にまとめたもの		令和8年4月1日
0370079	7.2 滞納者情報管理	メモ	滞納者管理画面において、メモを記載できること。 統合滞納管理機能を使用する課等の所管ごとにメモを切り替えることができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370241	7.2 滞納者情報管理	フラグ	滞納者に対して、任意にフラグを管理できること。フラグによるデータ抽出を行うことができること。 フラグのマスタ管理（名称等）ができること。 抽出した滞納者に対し、一括でフラグ管理（設定・保持・修正）ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370081	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	各賦課業務の滞納者を抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370242	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	複数のフラグを組み合わせ、除外でデータ抽出できること。フラグの名称等で抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370083	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	滞納者情報、滞納調定、処分・時効、経過記録、納付履歴、納税（付）計画等の任意の抽出条件により滞納者を抽出できること。 不納欠損対象の場合、欠損事由での抽出ができること。 日時項目がある条件（滞納処分・猶予の有無・財産照会等）については、期間を指定して抽出できること。 抽出結果は、滞納者情報管理画面への展開・各機能の一括処理・各帳票の一括出力ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370084	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	任意で除外する条件の指定ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370085	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	確定延滞金のみの滞納者を抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370086	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	抽出条件について、使用頻度の高い抽出条件を登録し、随時同じ条件を利用できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0370087	7.2 滞納者情報管理	滞納者抽出	条件指定して抽出した結果リストに、任意に滞納者を追加し、他の処理で利用可能な滞納者リストを作成できること。	実装必須機能			令和8年4月1日